

舞鶴工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	現代社会と宗教Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	0231	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目	対象学年	5	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	櫻井義秀『よくわかる宗教学』(ミネルヴァ書房)			
担当教員	吉永 進一			
到達目標				
1 世界宗教の基本知識を獲得する。				
2 基本的な宗教学用語を把握する。				
3 現代の宗教について理解する。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	世界宗教の基本知識を獲得する。	世界宗教の基本知識を理解する。	世界宗教の基本知識を理解できない。	
評価項目2	基本的な宗教学用語を把握する。	基本的な宗教学用語を理解する。	基本的な宗教学用語を理解できない。	
評価項目3	現代の宗教について深く理解する。 。	現代の宗教についての知識がある。 。	現代の宗教について理解できない。 。	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 (E) 学習・教育到達度目標 (F)				
教育方法等				
概要	<p>【授業目的】 世界の宗教について基本的な知識を習得し、近代、現代日本の文化と社会における宗教の機能を理解し、地元の宗教文化の知識涵養を目的とする。 【Course Objectives】 This course will provide students with basic knowledge of world religions, an informed insight into the social role played by religion in the culture and society of Japan in the modern age, and knowledge of their local religious culture.</p>			
授業の進め方・方法	<p>【授業方法】 教科書『よくわかる宗教学』を用いる。前後期共に、必要な場合は、ビデオ教材を利用する 【学習方法】 基本的には授業に集中して聴講し、考察してもらいたいが、そのために教科書以外にも必要な本を使って研究調査する基本的な技術を身につけること。</p>			
注意点	<p>【履修上の注意】 特になし。 【定期試験の実施方法】 期末試験を実施する。時間50分。 【成績の評価方法・評価基準】 レポートと期末試験を課す。レポートを4割、期末試験を6割として成績を評価する。 レポートは、上記の到達目標をどれだけ達成しているかという点から評価するが、具体的には、授業内容をどれだけ理解したかという点、自身の調査と分析をどれだけおこなったかという点、また、その根拠となる引用などを明示した上でどれだけ説得的に論理を構築したかという3点を評価軸とする。 【学生へのメッセージ】 この講義では、世界と日本宗教について学びます。日本では宗教は特殊な事柄と思われ、宗教を特に信じていないという人が多数派を占めますが、世界的にみるとこれは少数派に属します。海外の人々と接する上で、宗教を知り、そこに敬意を払うことは重要なことです。また、二見、非宗教的に見える日本社会も、実は形を変えた宗教で満ちているとも言えます。そうした知識は、世界、日本、そして自分をよりよく知るために重要なものになるでしょう。 世界とはなにか、そして自分とはなにかという問題を考える上で、この授業が何らかの役に立つことを期待しています。 【教員の連絡先】 教員名 吉永進一 研究室 B棟3階(B-304) 内線電話 8901 e-mail: yosinagaアットマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)</p>			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	1週	シラバス内容の説明 教祖、信者、布教、宗教組織	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	2週	祖先崇拜、自然崇拜、シャーマニズム	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	3週	ユダヤ教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	4週	キリスト教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	5週	イスラーム	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	6週	世界の仏教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	7週	諸外国の宗教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	
	8週	後期中間試験		
4thQ	9週	神道	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。 3 現代の宗教について理解する。	
	10週	日本の仏教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。	

	11週	新宗教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。 3 現代の宗教について理解する。
	12週	政治と宗教、ナショナリズムと宗教	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。 3 現代の宗教について理解する。
	13週	カルト問題、スピリチュアリティ、ケアと宗教	3 現代の宗教について理解する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。 3 現代の宗教について理解する。
	14週	文化と宗教	3 現代の宗教について理解する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。 3 現代の宗教について理解する。
	15週	復習	1 世界宗教の基本知識を獲得する。 2 基本的な宗教学用語を把握する。 3 現代の宗教について理解する。
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	40	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0